

全 員 協 議 会

令和 6 年 3 月 1 日 (金)
午前 10 時 00 分 開議

協 議 事 項

1. 広域連合議会等の報告について
(広域連合議会及び一部事務組合議会)
2. 行政視察の報告について
(デジタル田園健康特区特別委員会)
3. 病院事業管理者について
4. その他

委員会開催報告

(1月27日から3月1日まで)

1. 常任委員会

(1) 総務経済委員会 (2月8日 午前10時00分から)

- ・令和6年能登半島地震について(経過報告)
- ・その他

(2) 教育民生委員会 (2月9日 午前10時00分から)

- ・令和6年能登半島地震について(経過報告)
- ・その他

2. 特別委員会

(1) 新幹線関連整備・開業効果特別委員会 (2月8日 午後1時00分から)

- ・加賀温泉駅南北地下通路の切替えについて
- ・その他

(2) デジタル田園健康特区特別委員会 (2月9日 午後1時00分から)

- ・被災者支援デジタル市民証の発行について
- ・その他

(3) 議会活性化特別委員会 (2月9日 午後1時45分から)

- ・議員の成り手不足対策に係る関係例規の改正について
- ・令和6年度議会報告会について
- ・大聖寺実業高等学校との意見交換会について
- ・令和6年議会改革の取組 全体スケジュール(案)について
- ・その他

デジタル田園健康特区特別委員会行政視察報告

2月1日から2日にかけて、委員8名、議長、市当局3名、事務局随行者などで、NPO法人気張る！ふるさと丹後町、大阪府大阪市を視察してまいりました。

■NPO法人気張る！ふるさと丹後町

【ライドシェア「やさえ合い交通」について】

ライドシェアを行っている丹後町は、京丹後市の中でも鉄道駅がなく、市中心部から最も遠い北端部に位置している。そのため、高齢者の交通手段確保が課題となっていた。そこで、市営バスの運行を受託していた同法人が、京都府からの提案もあり平成28年5月に「やさえ合い交通」の運行を開始した。

「やさえ合い交通」とは、同法人が主体となり、地元の住民ドライバーがマイカーを使って住民や観光客を運ぶライドシェア型公共交通である。

「やさえ合い交通」のメリットとしては、Uber（ウーバー）のアプリを使用しているため人的負担がゼロである点や、ドライバーもアプリで「運転する」と「運転しない」の切替えにより空き時間で対応できる点、日頃使っていないマイカーを使用するため地域の人材と遊休車両が有効活

用できる点、行政からの補助金なしで運行しているため行政コストの負担がゼロである点などが挙げられる。

今後の課題としては、現在、運賃はタクシー料金の半額であることから、安価に利用できるものの、利用者の多くが高齢者であることから、タクシー料金の半額であっても運賃が高いという声もあり、行政と連携した割引券等の緩和策が必要であるとのことであった。



NPO 法人気張る！ふるさと丹後町

ほかにも、丹後町外への往復運行の実現や代理配車サポーターの充実、市外や海外からの観光客の増加に伴う

ドライバー不足の解消などを挙げられていた。

ライドシェアを行うに当たって、運輸局とのすり合わせやタクシー会社との協議が必須であったが、京都府からの提案であったこともあり、比較的スムーズに運行開始できたとのことであった。

■大阪府大阪市

【スーパーシティの取組について】

大阪府は、令和3年4月に大阪府と共同でスーパーシティ構想の提案をし、令和4年4月にスーパーシティ型国家戦略特区等の区域に指定された。

この構想は「住民一人一人の生活の質が向上し、都市が成長し続ける大阪」を目標に掲げ、ヘルスケアやモビリティ分野での事業に取り組んでいくとのことであった。具体的には「データ連携基盤整備事業」や「外国人創業活動促進事業」、「大阪・関西万博に関連する仮設建築物の建築」を区域計画の中で特定事業として認定しており、今後、さらに「空飛ぶクルマ」や「ドローン」、「医療・健康」に関する事業についても認定を検討していくとのことであった。

スーパーシティ構想には大きな取組が3つある。まず1つ目が「夢洲コ

ンストラクション」であり、この取組では夢洲の建設工事にデータ連携基盤を導入し、工事の円滑化を図っているとのことであった。2つ目が大阪・関西万博であり、開催に当たって「近未来の医療・健康サービス」、「自動運転車」、「空飛ぶクルマ」、「Maasによる移動の円滑化」を進めていくとのことであった。3つ目が「うめきた2期」であり、大阪駅周辺に新たにオフィスや商業施設、公園などを有する「グラングリーン大阪」を建設し、「みどり」と「イノベーション」の融合拠点を実現していくとのことであった。



空飛ぶクルマのVR体験

大阪府大阪市

■視察を終えて

今回視察したことを踏まえ、加賀市でのデジタル田園健康特区に関連するライドシェア事業や医療版情報銀行などの調査・研究を進めていきたい。

病院事業管理者予定者

- ※ 氏名 清水 康一 (しみず こういち)
- ※ 年齢 69歳
- ※ 学歴・職歴 昭和54年3月 金沢大学医学部 卒業
昭和54年7月 金沢大学医学部第二外科 研修医
昭和55年4月 恵寿総合病院 胃腸科 医師
昭和60年4月 富山労災病院 外科 医長
昭和60年6月 金沢大学医学部大学院 修了
昭和62年4月 金沢大学医学部第二外科 助手、講師を歴任
平成14年5月 金沢大学附属病院光学医療診療部 助教授
平成17年4月 富山県立中央病院
外科部長、診療部長、医療局長、副院長を歴任
平成29年4月 富山県立中央病院 院長
令和2年4月1日 加賀市病院事業管理者 就任
- ※ 専門分野 肝胆膵外科、消化器外科全般
- ※ 認定・資格 医学博士
日本外科学会 専門医、指導医
日本消化器外科学会 専門医、指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医、指導医
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医
- ※ 任期 令和6年4月1日～令和10年3月31日(再任)

「加賀市版ライドシェア」について

1. 事業実施の目的

バス・タクシー事業者のドライバー不足により、市民や観光客の移動手段を十分に確保できていない状況の中、さらに本年3月16日には北陸新幹線加賀温泉駅の開業による来訪者の増加が見込まれている。

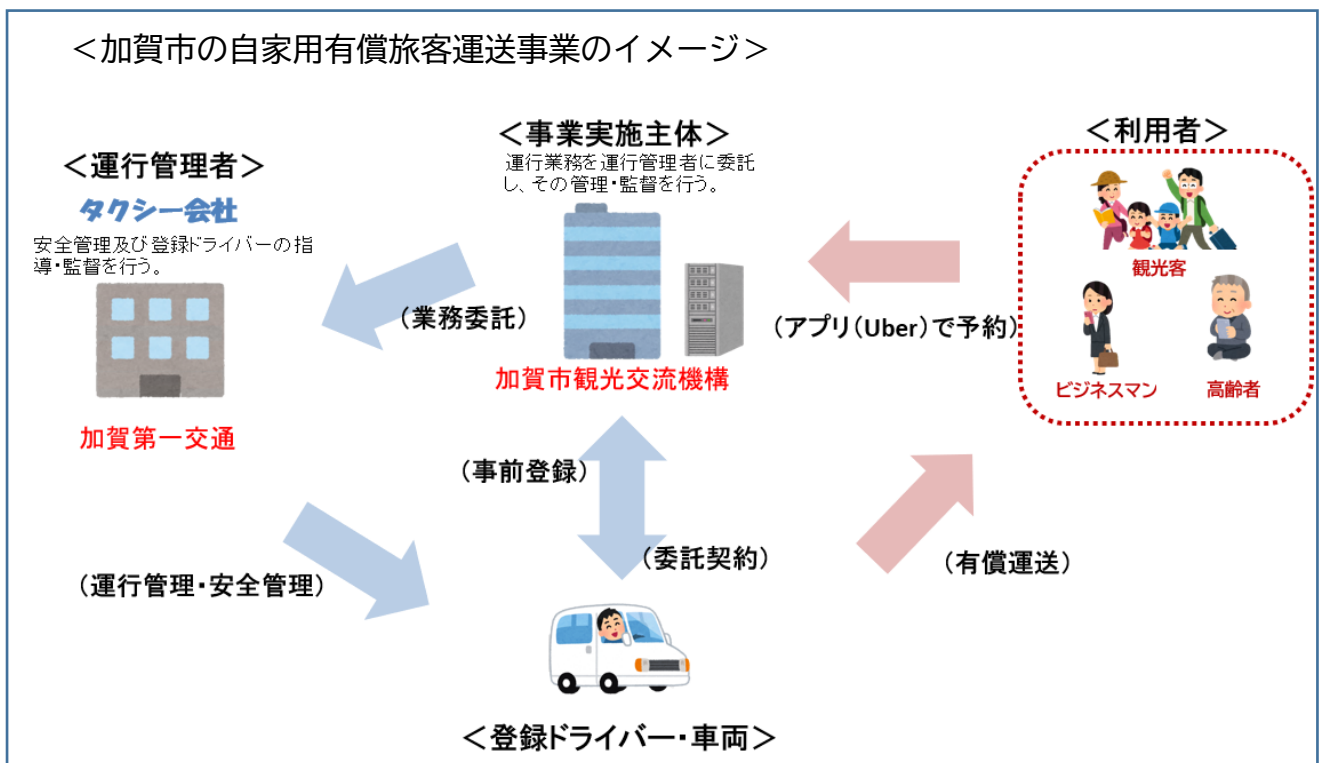
市民および観光客の移動の自由を確保した「移動最適化都市 加賀市」の実現を目指し、現在の交通手段を補完する「自家用有償旅客運送（加賀市版ライドシェア）」の運行を行う。

2. 事業概要

- 実施主体 : 一般社団法人 加賀市観光交流機構
- 運行区域 : 市内全域 朝～夜を想定
- 運賃 : タクシー料金の8割（キャッシュレス決済）
- 運行管理者 : 加賀第一交通株式会社
- 運行予約 : Uber社のアプリを介して予約・配車

3. 事業状況

- 令和6年2月13日 加賀市地域公共交通活性化・再生協議会にて承認
- 2月22日 「自家用有償旅客運送者」の登録が完了
- 2月26日 加賀市版ライドシェア開始式を実施





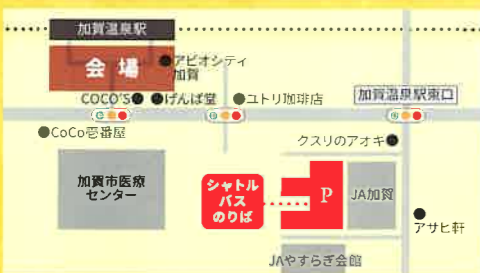
〔共催〕加賀市、加賀未来市、実行委員会、加賀商工会議所
 北陸新幹線加賀温泉駅開業記念イベントについて



KAGA MIRAI-ICHI
加賀 未来市
 SINCE 2023

シャトレーゼ CoCo 香番屋
 自動運転車両体験 3月16日④・17日⑤ 10:00~15:00
 お車でお越しの方は加賀市医療センター駐車場をご利用ください。周辺店舗への駐車はご遠慮ください。

◎無料シャトルバスのご案内



特設会場まで10:00~16:00
 10分間隔で運行いたします。

JA加賀裏 ⇄ 加賀温泉駅 (所要時間5分程度)

- ・発着時刻は交通事情により遅れる場合がございます。
- ・途中下車は出来ません。
- ・加賀未来市ご利用のお客様に限ります。

イベント詳細情報を
 HP・インスタでチェック!!



加賀市HP



Instagram

さあ、加賀温泉駅に
 やつてくる!

北陸新幹線加賀温泉駅開業記念

2024. **3.16** SAT - **17** SUN

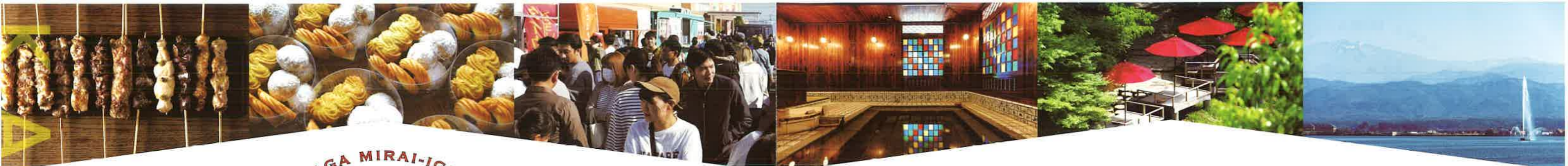
OPEN 10:00-16:00 会場: 加賀温泉駅周辺

加賀未来市、マルシェ 店、ア展 tenten te te ten 山中漆器祭 九谷焼エリア

大抽選会
 17日⑤には豪華賞品が
 もらえる抽選会を行います!
 ナニが当たるかは当日のお楽しみ♪

〈注意事項〉主催側で傷害保険に加入しておりますが、補償は保険の範囲とし、それ以外の責任は負いません。
 〈お問い合わせ〉加賀市観光交流課 / TEL.0761-72-7803 平日8:30-17:00





KAGA MIRAI-ICHI

KAGA MIRAI-ICHI

加賀 未来市.

SINCE 2023

マルシェ
エリア

- アサヒ軒
- Amu Shop&Cafe
- 燗
- 井村商店
- イルジヤルディーノ
- ウッドペッカー
- uroco
- s.t.c./月
- enn
- おいもとレモネード
- o-edo+(オーエドプラス)
- 御菓子処 湖月堂
- おじさんど
- おむすび銀のめし
- オヤツヤ イツパクベイク
- on The farm
- カーサ フォルトウーナ
- かいねや加賀
- 加賀温泉郷サウナ部
- 加賀さんまるしえ 無添加発酵オーガニックカフェ
- かがじよ先輩の会
- カチカヨ
- 割烹加賀
- 金澤スパイスカレーエスニカ
- cafeふわり

/// 出店者一覧(50音順) ///

- cuce (クセ)
- キミノスタジオ&カフェ
- 九谷結寮
- Glass Studio Cullet
- 黒崎BASE
- KEIZOキッチン
- 工房静寛
- KOKOPELLI COFFEE
- 米粉シフォン 心寧
- サイクルステーション 古民家まればと
- さえ季
- サン食品カナモリ
- シオヤカフェ
- Shin YM aikai ~シャイニーマイカイ~
- SugarGliderRocket
- SUGAR RAY DINING AND BAR
- SINCERE 一途
- スイーツガーデンマルフジ
- SNOWcolors
- スラトコヤシカ
- 台湾ブース
- 竹の浦館
- 竹の浦鉄道部
- 月うさぎの里
- TSUBAKI LEAF CLUB

- DICHA BALLOON
- 中津からあげ溪 加賀山代店
- なにわ屋バンビ
- 日菓
- 農家と薬味小作
- 能登食祭市場 鹿渡島定置
- 能登復興支援ブース
- 芭蕉珈琲
- 発酵ぐらし すびか
- Hara Craft
- harupan
- ヒラクベーカーリー
- ひるよる食堂 オオハタ。
- BuTaGoRiキッチン
- BUTCHERS CREAM
- Hood Kitchen
- プライベートサウナ民泊 綾とや~加賀山中~
- MAGNOLI
- みちに八角
- minuit×SOUQ
- やさしいおやつ ふうせん
- YUMMY
- ゆうたこ
- ラウンドパン専門店まるパン
- LUCCI CAFE

and more...



ステージ
エリア

2日間にわたり、スペシャルな
ステージを行います。
詳細はInstagram、
市ホームページでご確認ください。

◎振る舞い・おもてなし・芸能エリア

加賀温泉駅新幹線開業を祝い、
電車で加賀温泉駅にお越しの方に
特別メニューを振る舞います。



アート&
チャリティ
エリア

tenten te te ten 店. 了展

加賀の商いと手仕事の展覧会

加賀市美術館内に令和6年能登半島地震の復興支援を目的
としたアート空間を創ります。加賀市の企業や商店の象徴や
歴史を感じられる「モノ」を集めて展示します。

例えば…

旅館さんなら“てぬぐい”“下駄” お花屋さんなら“エプロン”
定食屋さんなら“箸袋”“おかもち” パン屋さんなら“帽子”
美容院さんなら“はさみ” 他にも“イロイロ”な“モノ”



SPECIAL CONTENTS

加賀市で収集された古い資料(写真、映像フィルム、
カセットテープなど)をデジタル化した映像作品を
放映します。

Presented by コミュニティアーカイブ(映像ワークショップ)



【出品企業様・事業者さん随時募集中!】

詳しくは加賀市観光交流課(☎0761-72-7803)、またはQRコードより
お申し込みください。※出品料は1,000円~



【店.て展】

展示期間:3月16日(土)~24日(日)
展示場所:加賀市美術館 第1・2展示室
16日・17日 ミュージアムカフェ by play

【応援しよう能登!】能登半島地震への復興支援に向けて出品料は全額寄付いたします。

加賀市美術館にて同時開催

2024年3月31日(日)まで

●色のハーモニー -海部公子 色絵磁器陶板画展-
洋画家 磯伊之助に師事し、色彩調和(ハーモニー)を生徒追求した海部公子
氏が手がけた『小説新潮』表紙原画の色絵磁器陶板画を展示します。

2024年4月21日(日)まで

●神にささげられた宝 -加賀國二之宮 菅生石部神社の文化財-
加賀江沼の総鎮守として朝野の信仰をあつめた菅生石部神社の宝物の数々を
展示します。

山中漆器祭



毎年5月に開催される「山中漆器まつり」を
特別開催。全国一の生産量を誇る山中漆器。
あなたのお気に入りの一品を見つけよう。



漆器づくり
パフォーマンスも!

九谷焼工'17

アビオシティ加賀内にある九谷焼の実演
展示コーナーがリニューアル。
九谷焼陶磁器組合の組合員たちの
個性輝く作品が並ぶほか、絵付けや
ロクロ体験ができます(有料)。
新幹線開業記念
日の思い出を形
にしませんか。



被災家屋等の公費解体について

令和6年能登半島地震により被災した被災家屋等を、所有者の申請に基づいて市が解体・撤去する「公費解体」の事前受付及び個別相談を実施します。

1 対象となる建物

「全壊」、「大規模半壊」、「中規模半壊」、「半壊」のいずれかの認定を受けた被災家屋等

2 事前受付・個別相談開始日

令和6年3月1日（金）

※申請に当たって必要な書類や確認事項等について、打ち合わせさせていただきます。

3 相談後の主な流れ

- (1) 解体・撤去の申請手続き（令和6年4月1日開始）
- (2) 現地立ち会いで解体する範囲を確認
- (3) 市が依頼した解体業者が解体

4 市民への周知

広報かが、市ホームページ

※そのほか、全壊等でこれまでに公費解体に関する相談があった人には、個別にご連絡します。

5 財源

国の災害廃棄物処理事業補助金を活用